## 今後について

## ■周知

- ・愛知県が年間開催スケジュール案内を1回のプレスリリースで行うことで、 昨年度よりも早めのタイミングで広報が可能となった。 来年度も引き続きこの方法を継続したほうがよいのではないかと考える。
- ・チラシ以外にTwitterを活用することで、リソースと手間をかけずにチラシではリーチできない人々に 周知できたと考える。今後も紙媒体だけでなくSNSを活用し周知していく。

## ■内容

- ・昨年度は『4講演+ディスカッション』であったが、今年度は『3講演+ディスカッション』の構成としたことで、各講演の質疑応答やディスカッションもしっかり行うことができた。
- ・すべての講演会、研修会についてアンケートで『1講演あたりの時間が短い』との意見があった。 来年度以降のプログラム構成について参考とする。
- ・講演会、研修会を撮影し後日インターネット配信したことで多くの方に視聴していただけた。 動画掲載場所:藤田医科大学総合アレルギーセンターWebsite内 アレルギー情報ステーション『アレルギーを動画で学ぶ部屋』

http://www.fujita-hu.ac.jp/general-allergy-center/information-station/movies/

再生回数平均:235回

- ■新型コロナウイルス感染対策
- ・1 mのソーシャルディスタンス、換気、マスク着用、手指消毒等の対策を行った。 アンケートでも、『適宜換気されていてよかった』『ソーシャルディスタンスも考えられていて安心して 受講できた』などの意見が寄せられた。来年度はWebセミナー等、開催方法についても検討する。